

スポーツ選手から学ぶことは、いろいろあります。失敗の生かし方、自分の力を発揮するための練習の仕方・・・5月に入り、子どもたちも「にこにこジャンプ」という大縄跳びの取組をしています。話をした後、時間がたってしまいましたが、子どもたちが努力を続けて可能性を伸ばし、本当の力を身に付けてくれることを願っています。

<朝会で話した主な内容> テーマ：「スポーツ選手から学ぶ」

テレビで卓球の平野選手と石川選手の試合を見ました。

石川選手は、リオデジャネイロオリンピックの団体戦で銅メダルを取り、世界ランキング4位の選手です。平野選手は、活躍が期待されている若い選手ですが、リオのオリンピックには出られませんでした。

オリンピックでは、球拾いや、選手の練習相手をしながら、気付いたことを「リオノート」に書いて、試合に勝つ技を増やしていったそうです。そして、オリンピックの悔しさをバネに、全日本選手権では石川選手を破って初優勝、4月のアジア選手権では、世界ランキング1位の選手を破り優勝しました。

4月22日、平野選手は石川選手に負けましたが、テレビでは平野選手がぐんぐん強くなり、1時間の試合で大きく成長していること、試合の集中力が素晴らしいと話していました。それは、毎日練習を続け、試合で自分の力を出し切る強い気持ちがあるからでしょう。

人は、失敗した経験や負けた経験を次にどう生かすかで、成長します。花を咲かせるには、水やりが必要なように、皆さんもいろいろなことに取り組みながら、努力を続けて本当の力にしてください。

<感想>

- 1 平野選手が、あきらめずに「リオノート」を作ったことがすごい。悔しがっているままじゃなく、それをバネにして、活躍していることがすごい。石川選手に負けても、周りの人から良い言葉をもらえることがすごい。
- 2 「コツコツと努力を積み重ねると実る」というのが、心に残りました。平野選手は、コツコツと練習を積み重ねたので、勝つことができたのだと思いました。
- 3 出られない悔しさがあって、努力して石川選手に一回勝てるとは、すごいと思いました。学んだことは、努力をし、失敗しても失敗をどう生かすのかによって、いいことに変わるといことです。
- 4 自分たちも、しっかり練習すれば、できなかったこともできるようになることが伝わってきた。練習はうそをつかないと思った。努力は大切だと思った。
- 5 平野選手がリオで悔しいと言っていたのは、テレビで見ました。その少し後に、平野選手がアジア大会で初優勝していて、すごいと思いました。花と一緒に人間も、水という努力が必要だと思いました。
- 6 最後は石川選手に敗れたけれど、平野選手の努力はすごいと思った。1試合ごとに、1～2ヶ月分も伸び、リオに出場できなかった分の伸びしろだと思った。世界ランク1位の選手を倒したということは、どれだけ伸びたのだらうと思った。
- 7 平野選手が負けたのに「すごい成長した。」などと言われ、「努力をすれば、負けても成長するんだな。」と思った。
- 8 平野選手はオリンピックに出られなかったけど、人一倍努力して世界ランキング1位の人に勝ちました。石川選手は、平野選手の努力をととても感じていると思います。
- 9 「人間は努力が肥料になるんだなあ。」ということが分かり、何事も努力が大切なことを知りました。これからは、努力を意識して、取り組んでいきたいと思っています。
- 10 平野選手のように悔しい思いをしても、次につなげられる人になりたいと思いました。私は、バスケをされていて悔しい思いをしたことがありました。そういう時はバスケノートに書いて、しっかり反省をしようと思いました。
- 11 平野選手のように悔しいことをバネにして、技術を磨いていこうと思います。また、石川選手のように、大きな大会でも優勝したいと思います。「花を咲かせるには、水をあげなければならない」という言葉のように、努力を続けていこうと思います。